

1. 件名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構原子力科学研究所の原子炉施設（STACY（定常臨界実験装置）施設）の変更に係る設計及び工事の計画の認可申請に係るヒアリング（9）

2. 日時：令和5年3月24日（金）16時30分～17時30分

3. 場所：原子力規制庁10階会議卓A（TV会議により実施）

4. 出席者：

原子力規制庁

原子力規制部 審査グループ 研究炉等審査部門

金子安全規制調整官、立元管理官補佐、島村主任安全審査官、

伊藤主任安全審査官、澁谷安全審査専門職、井上安全審査専門職、

三好技術参与

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

原子力科学研究所 臨界ホット試験技術部

次長 他2名

安全・核セキュリティ統括本部 安全管理部

施設保安管理課 技術副主幹 他1名

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 配布資料

なし

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	ちょっと待ってます。すみません、規制庁それでは回収しても大丈夫す か。
0:00:07	大丈夫です。
0:00:10	はいそれでは慶長イノウエでございます。それでは本日、先ほどの審査 会合のラップアップ面談ということで進めたいと思い、ラップアップ等 をさせていただきたいと思います。
0:00:24	本日の流れでございますけれども、まず、ご審査会合での指摘事項、規 制庁からの指摘事項につきまして
0:00:35	どのようにとらえているかと、JAさんがどのようにとらえているかと いうところをご説明いただき、
0:00:42	指摘事項に差がないか、認識に差がないかと、そういったところを確認 していきたいと、そのように考えてございます。
0:00:51	そら
0:00:53	流れでよろしいでしょうか。
0:00:56	はい。原子力庁伊田です。承知いたしました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:01:02	はい規制庁、井上でございます。それでは1個1個、確認していきましようか。検診カネコですか、コメントとして幾つあるかちょっとわかりませんが、
0:01:14	審査会合の指摘として残す必要があるものとないものがあるような気がするんですけど。
0:01:19	いかがでしょうか。
0:01:24	はい。はい。
0:01:26	はい。原子炉機構伊田です。私どもはその判断をせずにまとめておりますけれども、ここご不要ということがありましたらご指摘いただければと思います。
0:01:40	いやいや、
0:01:42	ちょっと止め迫ってください。
0:01:45	はい。
0:02:19	アート検診カネコです。ちょっとうちの認識の中で相談したいんで、上の方、これももう画像1からなのか。
0:02:31	ちょっと待ってください。これはホールドしてください。
0:04:14	お待たせしてすみません。90

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:16	ソノ0でございます。また指摘事項1から、今画面に映していただいているナンバー1からNo.7について、まず進めていきたいと思ひます。
0:04:30	承知いたしました原子力によければ、
0:04:58	慶長イノウエでございます。また1から7、今映していただいているんですけども、1から、
0:05:06	指摘事項、コメントの1から3というところはこちら資料作る上での留意事項かと思ひますので、
0:05:16	指摘事項として残すようなことではないと。
0:05:20	いうふうにおぼえておるんですけども、
0:05:25	はい原子炉機構伊田です。はい。一般的な留意事項であって徳田して指摘とする必要はないということを承知いたしました。はい。
0:05:34	次に行きましてナンバー4とナンバー5。これは関連した指摘と、
0:05:42	いうことかと思ひますのでNo. 4とNo. 5をまとめて一つの不適にする。
0:05:51	知識ちゃんと伝わってるんですかねって徳田さん。
0:05:54	内容ですよ。はい。これは、
0:05:58	次。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:04	背景で次のアンバー6とNo. 7番でそれぞれ
0:06:10	個別の指摘事項であるというふうに考えております。
0:06:14	7番まで認識が今のイノウエの認識と合ってますか。
0:06:21	はい、原子力機構伊田です。異論ございません。はい。大丈夫です。はい。同じような作業を8か8以降やりたいので、その資料ちょっと上に上げてもらいます。
0:06:31	はい。ページとページの間を広く表示しておく必要がないから、ダブります。
0:06:42	それじゃ隙間は月、隙間隙間は隙間を、ページとページの隙間がある人、そう。
0:06:56	入ってない。
0:08:33	はい。規制庁イノウエでございます。それではは近田、11について進めさせていただきたいと思います。8番に対しては、8番については指摘事項と、
0:08:46	ということかと思えます。9番なんですけども、こちらはこういった趣旨でありますか後で

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:55	カネコ d a y s 八、九十 11 とりあえず指摘事項候補として残していた だいて、同じようにスクリーニングしたいんで 12 番を一番上にして、 資料を上げてもらえますか。
0:09:07	俺終わりか。
0:09:33	規制庁、井上でございます。中には布石事項として残すというところで す。
0:09:46	はい規制庁井上でございます。それでは指摘事項として残りました 4 号 をまとめた 1 個と、それ以降の、ここの、
0:09:57	内容について確認していきたいと思います。
0:10:05	上が見えない規制庁イノウエです 4 号まとめたものが一番上のももうち よっと上、
0:10:17	さっきもう 1 回言いますね確認。
0:10:19	三好比嘉式なんです。大庭さん。
0:10:24	長イノウエとそれに対して衛藤主席再度もう 1 回言わせていただきます ので認識の差があるとか、
0:10:32	ごめんなさい。
0:10:33	進め、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:34	規制庁イノウエです。
0:11:36	ただナンバー4 からここの指摘事項に対して確認させていただきたいと 思います。それはまずナンバー4 の指摘事項でございますけども、
0:11:51	こちらは、
0:12:04	はい、じゃあシマムラですけどもまずナンバー4 なんですけど、
0:12:14	いえ、
0:12:16	キーだな。
0:12:19	今
0:12:22	公衆の被ばくの恐れはないってしてるんですけども、この要求事項で すね要求事項は、技術基準と、それから許可基準規則でおなじ要求事 項、
0:12:39	放射性放射線または放射性物質の著しい漏えいを、著しい漏えいがない ものであることってそういう、
0:12:49	要求事項になってます。それで技術基準のほうには解釈って、ここの部 分ないんですけども、許可基準規則の解釈、29 条、
0:13:02	だったと思いますけども、解釈を見ていただくと、
0:13:06	先ほど発言したんですが、いいですなんて超えて、こっちと。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:18	えーと、
0:13:21	この徒歩放射線または、
0:13:24	放射性物質の著しい漏えいの恐れがないものであること。
0:13:31	あとは、著しい漏えいの恐れがないものとは、放射線業務従事者に過度の放射線被ばくをもたらさないように、
0:13:41	実験設備等に適切に写生遮へいするとともに、放射性物質の漏えいを防止する対策を、
0:13:50	講じたもの等であるってそう、そういった解釈がされています。ということで私が言ったのは、公衆ではなくてこちらの放射線業務従事者について、
0:14:05	述べて説明してくれ。
0:14:07	もらわないとこの回答としては、
0:14:11	ちょっとよろしくないということを申し上げました。
0:14:16	それから、それが今のが1点ですね案伝わりましたか。
0:14:24	はい。原子力機構の湯田です。許可基準規則の解釈に従うと放射線業務従事者が対象であるということをお話をいたします。はい。それから

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:36	要求事項は放射線と放射性物質ってりょ両方、要求してますんでその放射線の方について何も述べてないんじゃないかということが2点目です。
0:14:53	はい。現状です。放射線に関しても明確に記載するように。はい。それで放射線業務従事者の被ばく。
0:15:05	を考える上ではさっき言った、
0:15:10	実験を何分したら、露出に入るとかそういった運用の話がもしかして関係してくるんじゃないかということで、
0:15:20	関係してくるんであればその辺説明が要るのではないかという、そう言ったのが3点目です。
0:15:30	はい。原子力、戸井田です。はい。承知いたしました。運用上、必要な対象があるようでしたらそこについてもご説明いたします。今の記載ですべて読めると考えますがよろしいですか。放射線業務従事者、それから放射線被ばく影響、
0:15:47	また、実践実験総括の運用について説明をすると。
0:15:58	皆さん講習だけでなくってなくて講習だけじゃなくて要らないのよ、最初ん d、放射線被ばくって書いてあると。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:09	どっちなしか書かないから、両方ちゃんと書いて放射性物質のろう放射性物質のろう線の遮へいと、放射性物質の漏えいも志田常務俵 o r じゃなくて安藤になってるので、条文通り、
0:16:24	指示がありました。そのように見させていただきます。
0:16:41	放射線はさっき言っていた。
0:16:56	4番あれかな、法令要求の内容を踏まえてどっかないちゅうはという、
0:17:03	うん。
0:17:29	いや、
0:17:31	いいですか。
0:17:32	はい。
0:17:39	はい。
0:17:40	はい。
0:17:43	規制庁イノウエでございます。それでは4番はこれでよくて、次行きますしてナンバー6。
0:17:53	ここは、
0:17:59	オホホ。
0:18:01	深山委員。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:07	これ、指摘の6番わあ、どういふな指摘っていう理解してます。
0:18:14	金子です。
0:18:20	はい。こちらにつきまして、原子力機構の新垣です。こちらにつきましては実用発電炉でこのようなフッ素ゴムを使っていますと書いたんですがその説明がちょっとやや、
0:18:36	ちょっと適切ではなかったと、ということで、今回
0:18:42	消防の人があるかないかとあと、発電用原子炉で使われているから、それでいいというのがわかるような説明ですね。もう、
0:18:54	サポートしております。
0:18:57	原子力機構の宗です。はいもう少し補足いたしますと、はい。実用発電発電炉での実績があるからというのを根拠にしておりましたがそこに論理の飛躍がありますので、
0:19:10	ステージの使用環境に対し、実用発電炉の使用を環境ですね、圧力だとか温度とか、あと
0:19:23	出力とかそういったのと比べて、それでstageで使うことで、支障がないというふうに論理を

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:35	文、根拠の関連性をもっと明確にしてくださいという、コメントと受けとめ受けとめております。その旨書いています今、
0:19:49	ちょっと言葉が足りないですねはいちょっと急ぎだったので、すいません、ちょっと足りてないので今、明確にいたします。
0:21:08	はい。原子力機構の新垣です今こちらでコメント内容を修正しました。 フッ素ゴムを使うことの根拠についてS T A C Yの使用環境とレーリー出して8年度の使用環境を比較して定量的に説明することと、修正しました。
0:21:26	はい。定量的に説明する古藤についてわあ、
0:21:32	ここの質問以外全体的いいな一指摘だったというふうに理解してますけどそういう認識でいいですか。
0:21:40	はい。原子力機構の新垣です。はい。先ほど、頭のところにあったことで全体に関しても定量的に説明することということでこちらも受けとめております。
0:21:50	衛藤委員。
0:21:53	次回審査会合の資料には、123は出さなくていいんですけど、今後、審査会合の資料を作るにあたっては、留意事項を残した状態で、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:07	ということでもいいですかね。
0:22:12	書かない。原子力機構の宗です。はい。留意事項としては、はい。今後の資料作成の際に反映いたします。私たちの記憶のためにですね、今日はここに書きましたけれども、
0:22:26	審査会合で説明する時にはその三つ示しませんで、
0:22:33	今回のこのラップアップ面談資料2、例えば0バナーとかですね番号を打たずに、留意事項として、基記載を残しておいた方がよろしいでしょうか、それとももうこれはもう、事業者の
0:22:48	研修の内容だから、バックアップ面談の資料にはもう一切残さなくていい。どちらで対応しそれがよろしいでしょうか。やっぱ面談の資料として残しといていいですよ。審査会合の資料2の方のコスト、変だから、ある程度指摘されたのは事実なのでね。
0:23:06	わかりました。では、番号を0番という形で、記載はAと、この資料には残しますけれども、審査会合押し番号は打たないというふうに提唱いたします。はいお願いします。
0:23:23	今は、例えば、今もうもう
0:23:45	はいじゃ次行きましょうか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:47	指摘 7 番ですね。
0:23:50	これは、
0:23:56	3 のコメントはこれ入っちゃって大丈夫だそうですね、はい、甲斐安全 ハンドブック、
0:25:18	規制庁の渋谷です 7 番ですけれども、ちょっと一つ、事実確認でお伺い しますけれども、減数割合っていうかそれぞれの水素とか酸素とか、シリ コンとかそういうの、
0:25:32	比率というんですかね原子数については、
0:25:35	臨界安全ハンドブック、
0:25:38	計算の根拠としていて、一方で、随分老朽、14%っていうのは、話が出 ていたアメリカの論文に書いてあるっていうその二つ。
0:25:51	根拠があるっていう理解でよろしいですか。
0:25:55	原子炉機構井田です。ちょっと正確に申しますとアメリカの転居の方に も 9%という数字は出て参りません。ただし、
0:26:07	このうち水がどのくらいであるかというのが明記されておりました 9% はあそこを計算したものです。従いまして席上でお答えしましたけれど

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	も、ちょっとここ、Q Aとパーセントをどうやって計算するのかというのを後でたどれるように明確に、
0:26:24	すると元の文献も加えてですね、記載させていただこうかなと考えております。規制庁シブヤ率、承知しました上では補足資料の方に出典と導出方法がわかるようにお願いします。
0:26:39	はい、吉崎米田です。すいません。そこは、
0:26:48	指摘じゃなくさず補足説明しているか。
0:26:52	米久がいい。
0:27:03	抵触をイザワです。今ご指摘事項書き換えましたけれどもこれでいかがでしょうか。
0:27:13	ちょっと待ってください。
0:27:15	はい、承知しました。
0:27:41	院長志村です。補足資料ができたところで、ヒアリング等で事実関係をさせていただいて、それでクリアできるようであれば番号ゼロにすることになりますのでお願いします。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:55	はい。承知いたしました。それではヒアリングで、出典についてお示し したいと思います。はい。解決すれば残さないということです。よろし くお願いします。補足して、
0:28:08	させていただきます。
0:28:16	と、
0:28:18	規制庁、井上でございます。
0:28:21	がございますけどここはエラーバーのお話。
0:28:27	ですけど、
0:28:30	プロパーエラーバーで回答した方がいいのかな。こっから代表炉心の話 が続くんじゃない、エラーバーは。
0:30:06	天田シブヤさん、規制庁シブヤです。8番についてですけれども、誤差 棒、が何Σかというのを、例えばIIの、
0:30:20	4とか5とか7とか8に誤差棒があると思うんですけども、キャプショ ンのところに、それぞれ書いていただけますか。
0:30:34	はい。原子力機構の伊田です。1σと口頭でお答えしましたけど1σであ るということを、キャプションに追記することといたしますということ をお願いします。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:44	はい、承知しました。これね、新保支局長っておっしゃってるんで。そう。うん。11 コンクリート密度の感度解析結果括弧表 3-4 って書いてある。もうちょっと後とかですね。
0:31:01	はい技術こういう誤解のないように、確認さ、今おっしゃっていただいたようにもうずー1とか2とか書いてあるところがキャプションでございます。そうですね。はい、承知いたしました。
0:31:13	ちゃんと、その古市コンクリート密度の幹部会、タイトルだね、防犯部は石島、はい。
0:31:29	時期、
0:31:34	オプション。
0:32:11	委員規制庁イノウエでございます。8番ですけども、三好さん何かコメント等ございますか。
0:32:27	一応これで読めるのではないかと思いますけども8番ですね、ナンバー8です。はい。稲葉に関して何かコメントほかにございます。
0:32:39	ここんところ、ここに行けば、
0:32:46	ちょっと議論がいるこちらの方でいるかなっていう感じはしますけど、向こうの、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:54	Aの該当するものとしては、例のルート2倍とかその辺も含めて、計算方法が8をはっきりさせてもらえばいいんじゃないかと。
0:33:06	はい、わかりました。じゃあ説明を受けることとして指摘事項の内容はこれxというんですね。
0:33:12	はい。はい。どうもありがとうございますじゃ次、9番、規制庁それでは次ナンバー9、これは、
0:33:22	どう、どういったことを井関されてると、0歳考えてるんでしょうか。
0:33:29	方法は、原子炉等のソノです。はい。これはちょっと二つに分けたんですけれども、まず9番とも関連しますが、代表炉心の考え方を説明する際にですね、
0:33:43	今お手元に、今日の会合資料1-3、補足説明資料2-ル7ページ、ご覧になりますでしょうか。
0:33:54	この説明をしたときにですね、杉山委員の方から、ここの間は差額示したのを超えるか超えないか。
0:34:06	それから、パパで示した制限値を超えるか超えないかという議論があった際にですね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:13	機構の方から、組み合わせによっては、こういったところを当然超えるような、そういう炉心も含めてしまうと、制限値も超えてしまうような炉心も含めてしまうと、
0:34:25	そういう話をしたものですから、そもそも臨界実験装置の手順としてですね、
0:34:35	炉心の配置がえと、まあ核特性の算定、これを保安規定に基づいて定めますけれども、その中で、炉心は含めるけれどもそういった炉心は組まないように、
0:34:47	ちゃんと手順で確認しますよと、いうことを、
0:34:51	まずは最初に説明した上で、代表炉心の話に移っていきたいと思いで、この9番を設けました。
0:34:59	以上です。
0:35:04	はいちょっと待ってさあい。
0:35:06	はい。
0:36:35	はいどうぞ。
0:36:37	はい規制庁井上でございます。9番のことについては10番の代表炉心の辺りの考え方、こちらに包含されるかと思いますので9割、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:36:48	不要と思いますけども、いかがでしょうか。
0:36:53	カネコで補足しますと杉山委員のお話は、あくまでも
0:37:00	どう転んだって制限値を超えないのか、それともやりよった超えるのか っていうその確認の話だけなので、
0:37:09	この段階で保安規定の話もいらないし、杉山委員からは確認しただけな ので、9番の指摘は不要ですというふうな認識です。
0:37:20	ちょっと、いや、原子炉機構の江田です。杉山委員のご発言を誤解して いなければ、まず、
0:37:31	物理的に超えることは、代表炉心だといったものも物理的に超えること は可能であると。そういう時に超えないように担保するのが、保安規定 マターであるということは5節、
0:37:46	ご理解いただいたと理解しました。それを前提とした上で、幾つか代表 的な炉心を示すようにということをご指摘いただいたのではないかと思 うんですけども、
0:38:03	これは指摘事項に残さないという処理でよろしいんですか。代表的な支 援を選べばいいんじゃないかとおっしゃられたような、ちょっと一部聞 き直してみないとわかりませんが、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:38:15	原子力機構の宗です。そういう意味です。
0:38:20	御説明資料 2-2 ですね、この 17 ページの図 1 のところで、代表炉心としてこの中からず、選定するという説明をする前に、
0:38:34	そもそもこの代表炉心の範囲がですね、
0:38:41	代表炉心の範囲が、その中で止まるのかと。
0:38:48	いったようなところですね。規制庁、松元です。介護のやりとりは皆認識済みなので、中身はわかった上で言ってるんですけど、
0:38:58	先ほど伊澤さんからありましたけど、その代表炉心の前提として考えるのであれば、中の指摘に対する回答の中で、その前提条件として書いて欲しいということです。
0:39:09	ぱ。
0:39:10	はい。原子力もそうです。承知しました。はい。はい、次はもう原子力をいただく一つということでもまとめてしまいます。はい、承知しました。JA の指摘に対しての条件として、回答的なところも入れ込んだ形で説明をしてくださいということですね。
0:39:29	はい、編集局伊田です。承知いたしました。
0:39:33	キャンドポンプ。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:34	はい、原子炉機構伊田です。それではナンバー9の内容は、10の中であわせて説明するという事を拝承いたしました。
0:41:45	経営視点で9号と接触場、
0:42:38	規制庁タツモトです。No.10は、今炉心構成の組み合わせの中からありますけど、それはちょっと除いてもらって代表炉心を選ぶ考え方を説明することっていう単純に大きな質問な指摘事項になるんですけど、
0:42:54	その指摘に対して11番と12番の内容も含んだ形で、該当するっていう、要は9番と同じように、11番12番も含んだ形で、10番の回答をするっていうような、
0:43:07	形はどうでしょうか。
0:43:10	はい。原子力機構、井沢古橋をいたします。No.10がソノ支所全体の質問で1112の内容はその中に含めるということでございますね。承知しました。
0:43:22	はい。して含んで欲しい中身が、今のこの11番12番で、網羅されているかっていうところはちょっと今、確認しますのでお待ちください。
0:43:33	拝聴しました。
0:43:50	規制庁シブヤです雨水について質問しましたが、その110センチ、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:43:57	はどうして 110 センチかっていうのはやっぱり幾つかあるパラメーターの中の選び方の具体例の一つとしてお伺いしたので、
0:44:06	はい。贈呈よろしく申し上げます。
0:44:10	だから、全般的にばらばらめいたとして、なぜそのパラメーターを選んだのかっていうところを示して欲しいという、そういったことですね。
0:44:20	そうですね。
0:44:21	はい原子力戸井田です。宇井に限らず、なぜそのパラメーターを選んだのかを明確に書くと、いうことと受けとめました。はい。なんで、12 番はパラメーターの選定の考え方を説明するけど、資料すること。
0:44:39	例えば、評価において水を 100 受注してることは、評価における質疑 110 センチかな。
0:44:48	保安燃料棒の本数とか、柴野ピッチとか、
0:44:53	何を区報とかの入れ方とか、はい。
0:44:58	実験装荷物の本数とか、
0:45:00	そういうパラメーターの先生の考え方を入れてくださいという趣旨です。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:45:07	はい。原子炉機構いただきます。はい。藤井に限らず、パラメーターの選定の考え方を説明するというのを、承知いたしました。
0:45:23	はい。梅木。
0:45:52	すいません規制庁イノウエでございます。今のNo.11 に書いてある、炉心構成の組み合わせ全体の範囲っていう、これは何を示そうとされてますか。
0:46:06	はいグループリーダーレク、ブスバーをつながれたようなソノば勉強本日の中断っていうの
0:46:15	言い方をされましたけれども、今話題に出たパラメーターのような、全部リップドライブみたいな送風とか燃料の本部長を主幹の考え方とか、
0:46:28	これらのものを2匹締めるということをおっしゃっています。
0:46:33	本日同じした、この説明資料解析の資料の19ページ目の表を見ていただく、多分、どうもここを示されたと思うんですけども、
0:46:46	全体の中にどのくらいスイッチ、全体のパラメータの変化範囲がどのくらいあるのか、ということをお示ししようと考えております。
0:46:57	原子力機構の園田です。はい。具体的にはですね、例えばこの表3、参考の1のパラメーターの中にデブリ構造材模擬体本数、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:47:08	下とだけ書いてあるんですけども、ここには鉄等、コンクリートがあって、それらを0本、
0:47:19	25、69本というふうに解析の中で変化させています。で、審査会合の中でも話があった通り、デブリと鉄とコンクリートがバラバラにしか装荷しないのか、一緒に装荷するのか、こういったことが
0:47:36	この表では読み取れませんので、そういった炉心に装荷する範囲として全体像を示す、母集団を示すというような記載の拡充を考えております。
0:47:49	はい。今申し上げましたように19ページの表3-1の表といたしましては、今回解析した範囲にすぎないわけですけども、この表のバックグラウンドにはそもそもどういう組み合わせができるのかというのがあるということにして
0:48:07	範囲を明確にするというのを、説明させていただきたいと思っております。
0:48:14	規制庁井上です。ご認識の通りバックアウトところを網羅的に示すというところで理解いたしました。それであれば問題ないかと思えます。はい、金子です。ちょっと補足です

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:48:30	何だろうなあどこまで入れるつもりなのっていうのがわかればいいんですよね。これはデブリ構造モニターだったら、
0:48:42	訪問させた場合は何本まで入れる予定ですか。
0:48:48	統合させた場合は、
0:48:51	やはり今日もちょっとおっしゃられましたように最大量までは考えております途中で縛るということは考えておりませんで、140本ですか。
0:49:03	そうですねはい。吉尾菊田です。はい。原子力機構のソノですがそこは実験拡張の話になってくると思っております、
0:49:13	当然実験目的がグリーを模擬するためで、しかも大きい炉心から小さい炉心まで組むというような、そういう実験計画ですので、
0:49:25	範囲としては、今回製作する、70本まで入れることもを考えますというところが、それを、
0:49:38	異例な時にですね
0:49:42	その範囲として、個別に変化させたのを、先ほどの変化範囲で示したものですけれども、その辺をですね、
0:49:55	実際、組める、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:49:58	謀臣の範囲の表と、ここからチョイスして、それで、解析に使用したこの表 3-1 のパラメーター
0:50:09	それを二つ表を用意して、それで、なぜそういうパラメータにしたのかということを説明するようなことを今考えております。
0:50:19	うん。ちょっと半分ぐらいかわかんなかったけど、140 分そうそうかっていうのは、これ実際に、
0:50:28	組もうと思えば組める範囲で、阿藤野呂の安全性を考えると、
0:50:34	103 係ね、130 本しか組めないんですってなったら、
0:50:39	母集団はね、1 から 0 から 130 になるんですよ。
0:50:44	だから、140 まで示して、フルで安全運転しますっていうような言い方をする必要はなくて、
0:50:52	安全 4.11 から 130 万しかできないので設工認段階で 1 から 130 までしか入れないんですよっていう宣言をして、
0:51:01	もらうのが設工認のゼロ枠の範囲の考え方なんですけど。
0:51:05	そこは微妙に認識がずれてるような気がするんですけど、合ってますかね。
0:51:09	組める範囲ではなくて、組む範囲なんです。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:51:15	原子力機構のソノですが、そこがまさにですね、臨界実験装置で、未知資料といいますかまだ十分検証がされていない構造材を入れる時にですね、
0:51:27	施工 2 段階の計算が合っているかどうかというのも、ちょっとわからないんで、保守的に評価しているところもございますので、設工認段階で解析し、
0:51:40	た結果で縛ってしまうとですね。
0:51:42	そこわー実験範囲を狭めてしまうからとか、そういう意味で、実験検証を進めながら、拡大していくっていうのが臨界実験装置なんですけれども、
0:51:54	設工認段階の見通しでそこまで縛るっていうのが
0:52:00	ちょっと臨界実験装置の考え方に沿わないような気もするんですが、いかがでしょうか。はい。あのねやっぱりそこがずれてるなと思って。そうすると、やっぱり J A として何を示そうとしているのかが、くれてんですよ。
0:52:16	核的制限値を満足できる見通しを示すという、その見通しって何をもち、何がアースすると見通しがあるっていうふうに、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:52:29	な説明になるのかっていうそこが多分ね、違うんですよ。見通して何を示すと見通しが示せと、いうふうに思うんですがJ Aさんとして、
0:52:41	それはですね、先ほども申しました通り、
0:52:45	組もうと思えば含めてしまうわけなんですよ。なんですけれども、そういう炉心は含まないというのを、その手順で担保するというのが、臨界実験装置ですね、運転管理をところが大きいというところですので、
0:53:01	考え方としては、あくまでその子、核と核特性の変化の見通しを示したのが、今回のスペースと17ページの図ですけども、
0:53:16	こういったパラメータを変化とするとこういうふうに、炉心パラメータが変化していきますんで、それがこういうような時にはそういった炉心を組まないということで担保法しますので、
0:53:28	決してハード的に制限する、しかもそれがまだ実験検証が定まってないものを、現時点で制限するっていうのは、
0:53:45	早いというか、設工認段階では、手順でそういう炉心を組まないように
0:53:54	手順で担当しますという回答になるんですけども、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:53:59	ご理解いただけますでしょうか。あのね、説明の内容は理解しましたよ。いいかどうかは別としてね。あのね、その辺の認識が我々とずれてるんで、
0:54:10	やろうとしてることがいつまでたっても合意できないんですよ。
0:54:14	なので、核的制限ちいを満足できることの見通しを得ることっていうのはJ Aとしてはこういうものなんですよっていうものを最初に示してくださいな。
0:54:27	それで考え方が切ったら違うよって言うし、そうだねっていうんだったらそうだし、そうだねって合意できた後で、それに必要な解析なり、分析なりがしてると思うんですね最初からボタンが違っちゃってるんですよ。
0:54:39	なるほど。原子力機構の宗です。そういう意味で、10番にっていうか福本9番で示した代表炉心線、代表炉心の選定の前提条件として、そういったことを説明したいなと思っておりました。
0:54:56	なので、分けておったんですけども、
0:54:59	それを順番でまとめて説明する際に、まずはそういったところから説明したいというふうに考えております。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:55:07	はい、わかりました。後戻りしないようにまずう
0:55:12	考え方からはしてきましょう。
0:55:15	はい、月曜機構の宗です。はい、承知いたしました。
0:55:24	原子力すいませんちょっと機構がもともと考えておりました見通しとい いますのはやはりもともとの掛けて工認申請の計算書についておりました。 た。
0:55:37	作る株以上に、極端に入れて大丈夫というかそういうものでございまし た。極端な例を解析してこの状態でもきちんと手順を満足してそういう 手順が確立できるというのが見通しでございます。ちょっとそこ、おっ しゃる通り本当にボタンをかけ違えて時間かかってしまって申し訳ない です。
0:55:58	もう一度ちょっと、
0:56:01	今度こそ日他のかけ違いにならないようにご説明させていただければ幸 いです。
0:56:07	はい。ちょっと後戻りになっちゃいますけど、至急考え方整理してもら って、ヒアリングで、サッカー、
0:56:16	説明してもらえば良い説明したいと、説明してもらいたいと思います。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:56:20	よろしゅうございます一つです。よろしくお願ひいたします。はい。
0:56:27	なので指摘事項は一応これ一のままにしといて、内容はそういうことだ っていうことでお互い理解しましたので、よろしいんじゃないかと思ひ ます。
0:56:46	原子力機構のソノです。はい。時間とっていただきありがとうございます。 す。
0:56:53	審査会合で出た意見も明確になりましたし、それに対する機構の対処 も、遅まきながら明確になりましたので、審査会合資料を準備いたしま す。
0:57:03	すいません、ちよつとここの欄になりましたけれども、審査会合の説明 が時間を大幅に超過いたしまして、10分審査会合自体が延長になってし まいますこと、お詫びして、
0:57:18	お詫びいたします。申し訳ございませんでした。
0:57:29	はい。規制庁、井上でございます。他、皆さん、どうぞ。須川ですけ ど、今日延長できたのは、委員のご予定とかがたまたま後ろがあいてた からですので、ご注意ください。すごい。
0:57:44	怒られる可能性が大変もうさっき、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:57:52	ございませんでした。
0:57:53	いえ、宮さん何かあります。すいません規制庁イノウエ角谷さん何かございますでしょうか。
0:58:05	いや、特にありません最後の点は非常に重要なので、今後、認識合わせ、
0:58:12	する必要があると思っておりますけども、
0:58:15	はい、ありがとうございます。それでは本日の面でラップ面談、終了したいと思います。
0:58:26	以上です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。